



一人暮らしのお年寄りでも
安心・安全・幸せに暮らせる町へ

土佐町

• TOSA-CHO •



早明浦ダム

四国の水瓶。西日本で2番目に大きなダム湖





雷門獅籠CHICAGO

@chicago0812

フォローする



四国にマジでドラゴンいた！！



23:39 - 2017年8月31日

46,839件のリツイート 87,006件のいいね





土佐町の概要

面積 **212.13km²**

東京23区東部（足立区、荒川区、葛飾区、台東区、江戸川区、墨田区、江東区）とほぼ同じ

人口 **3,545人**

東京23区東部の人口は約305万人（約900倍）

高齢化率 **48%**

およそ2人に1人が65歳以上

第1次産業

農業 棚田米、れいほく八菜

畜産 土佐あか牛の
国内最大生産地

林業 森林率86%
うち人工林率82%



特産品



明治10年創業

土佐酒造

桂月 KEIGETSU

特産品

棚田米

土佐町の風景となっている、険しい山に連なる棚田。生産者の細やかな手入れによって棚田は維持され、毎年豊かな実りをもたらします。山間部特有の昼夜の温度差が甘みを育んだ一品です。



土佐あめり「はでかけ米」

問合せ先: 道の駅土佐さめうら ☎0887-82-1680

問合せ先: JA高知県れいほく富農経済センター ☎0887-82-2803



ひのひかり(10kg) れいほ(育ち「ひのひかり」)3kg れいほ(緑乃香)5kg 土佐棚田の米(5kg) 土佐棚田の米「こだわり」(5kg・2kg)



地域ブランド野菜 れいほく八菜

「環境・安全・安心」をキーワードにJA高知県れいほく園芸部の生産者が環境にやさしい農業に取り組み、手塩にかけて栽培した野菜のことです。八菜の「八」は未広がりという意味し、子々孫々までれいほくの豊かな環境を守り伝えていく思いが詰まっています。



土佐町の 特産品



問合せ先: 道の駅土佐さめうら ☎0887-82-1680 <https://www.tosa-sameura.com>



土佐あかうし

土佐町は土佐あかうしの飼育頭数全国1位。噛むほど広がる赤身の旨さと、脂肪の程よいバランス。ジューシーでさっぱりした味わいで、肉本来のおいしさを味わえる人気です。高知県では、赤身の質を重視した独自の基準、トサルージュビーフ (TRB) 格付けを導入し、従来の牛肉の格付方式では評価しづらかった、土佐あかうしのおいしさを評価しています。R4、RSの評価を受けたお肉を「土佐あかうしルーキュビーフ」とし、国産和牛赤身の最高峰としてブランド化を進めています。



ふるさと納税

ふるさとチョイス
WEBサイトへ

<https://www.furusato-tax.jp/city/product/39363>

山の辣油 いしはらキッチン



観光・交流

土佐町、さめうら「湖の駅」へ行こう



カヌー



サップ



サイクリング



体験学習



ジム



キャンプ



オートキャンプ



ホテル



レストラン



カフェ

湖の駅さめうらレイクタウン

<https://mizuuminoeki.jp>



さめうら
カヌーテラス

CANOE TERRACE









カヌーアカデミー

元世界チャンピオンのハンガリー出身
ヘッドコーチが小学生～高校生を指導
インターハイ2023

ペア200m 2位

シングル200m・500m、ペア500m 3位

嶺北高校魅力化プロジェクト

地域内唯一の高等学校である
嶺北高校をますます魅力的に、
元気な学校へと進化・深化させ
ていくプロジェクト。

- 地域外入学生募集
- 総合的な探究の時間「嶺北探究」の開始
- 公営塾「燈心嶺（トウシンリョウ）」設立
- 高校生専用宿舎「嶺北研修交流学舎」設立
- カヌーアカデミーと嶺北高校カヌー部の連携

<https://reihokumiryokuka.wordpress.com>

水と大地の学び舎

Welcome to
Reihoku high school



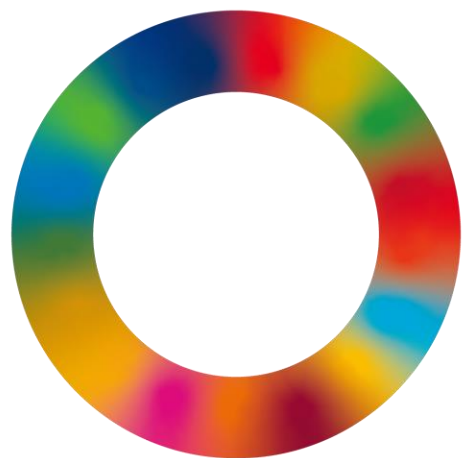
水と大地の学び舎で

“わたし”だけの学びをデザインする！

嶺北高校では、「主体性」「地域創造」「多文化協働」というスローガンの下、
地域課題解決を目指す探究学習や、海外への語学研修制度といったカリキュラム
の他、昨年度から運用がスタートした「新しい寮」など、魅力あふれる充実の学
びの環境を用意しています。

自治体SDGsモデル事業の概要

水源の実態把握に基づく地域経済のリデザインや、それを実現する人材育成により、持続可能な水源のまちへ



土佐町

SDGs 未来都市



水源涵養や保全のあり様の把握

産業関連の把握

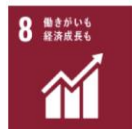
状態の把握

社会インパクトの把握

経済

環境

社会



シビックエコノミー
創出事業

- ・地域における起業家育成
- ・地域の経済循環の創出



水源のあり様を
踏まえた棚田保全



水源のあり様を
踏まえた森林施業

- ・より効果的な保全や施業
- ・循環を通じた水源涵養



起業家教育を通じた
人材育成

- ・教育や学びの環境と連動した若者世代の起業推進



ソーシャル
インパクトボンド

土佐町の現状

土佐町の現状

高い高齢化率

全国**28.8%** 高知県**35.5%**（全国2位）

土佐町**48%**（県内34市町村中8位）



高齢者の見守り、介護予防、健康増進の取り組みが不可欠

高齢者福祉に関する 土佐町の取り組み

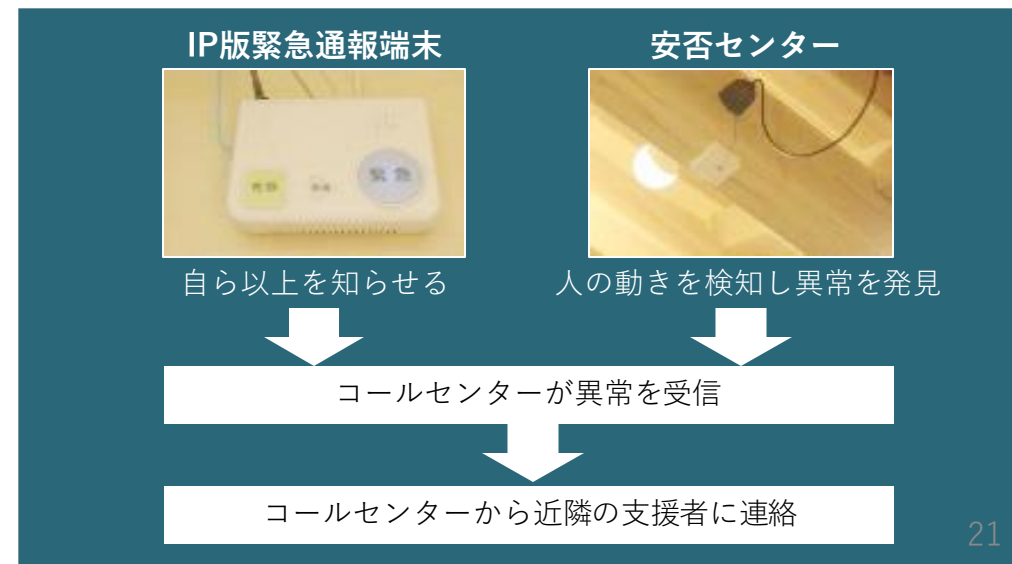
- 地域見守り協定（7つの団体・事業所等）
- 民生委員・社協ネットワーク会議
- 老人給食（見守り訪問ふれあい便）
- あったかふれあいセンター（集いの場）
- 地域包括支援センター（総合相談窓口）
- ご長寿健診（フィールド医学）
- 高齢者見守りシステム（安否確認等）



高齢者見守りシステム（安否・緊急通報サービス）

システム概要

独居高齢者宅に「**IP版緊急通報端末**」と「**安否センサー**」を設置。緊急時には端末のボタンを自ら押すことで、県外へ設置されたコールセンターへ通報が入る。また居間や寝室、出口に設けられた安否センサーは、24時間人の動きを検知し、異常を感じた際にはコールセンターから近隣の支援者へ確認を要請する。



高齢者見守りシステム（安否・緊急通報サービス）

問題点

- 異常の大半が何ら問題のない出来事

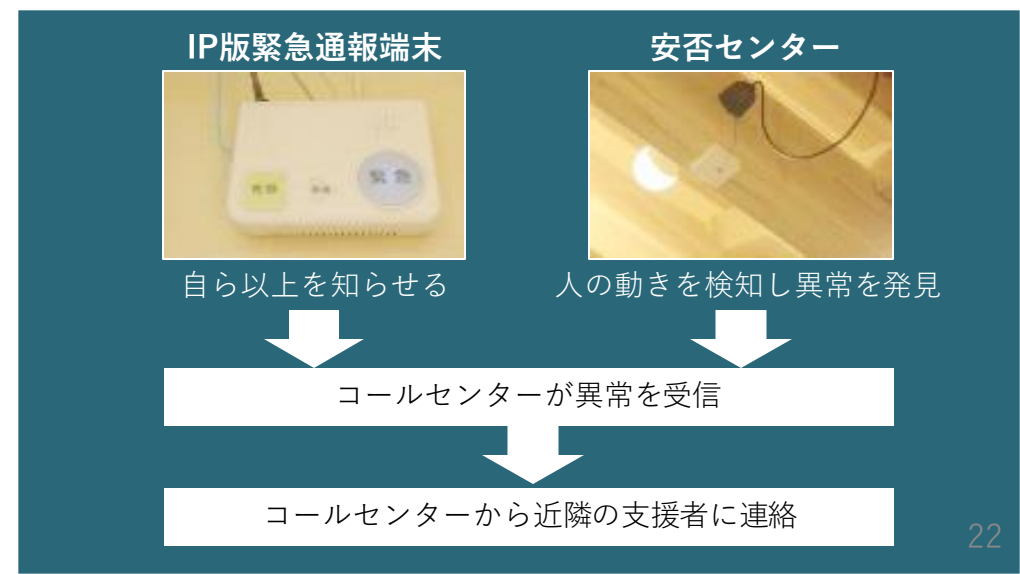
誤って通報ボタンを押す、単なる外出、センサー前を通っていかない等。

- 職員による対応の限界

異常が検知された際、支援者等に連絡がつかなければ職員が現地へ確認に行く必要があるが、夜間や土日の対応には限界がある。

- 緊急連絡先となってくれる支援者がいない

身寄りがなく、近隣住民とも疎遠で緊急連絡先を引き受けてくれる方がおらず、民生委員等に依頼するケースが増えている。



土佐町の高齢者福祉における課題

近くに身寄りがいない独居高齢者

安否確認

自宅での**転倒、怪我**
病気など**体調の急変**
認知症による**徘徊** など

栄養管理

自炊が億劫になるなど
食事の量・質の低下
車がなく、近隣に商店
もない等の**買い物難民**

体調管理

病院へ行く手段がない
体調不良を伝える相手
がない
薬の管理

孤独

山間部で自給自足生活
近隣に住宅がなく、**長期
間誰とも話す機会がない**
携帯・スマホも使えない

「独居高齢者をどう見守り、自宅での生活をサポートしていけるか」

例えばこんなケース

※詳細は参考資料参照

	Aさん	Bさん	Cさん
プロフィール	<p>80歳 女性 山間部の一軒家で一人暮らし 自動車運転免許なし 夫は2年前に他界 子供2人は県外在住 持病あり</p>	<p>72歳 男性 山間部の一軒家に一人暮らし 自動車運転免許なし 妹が県外在住 婚姻歴なし 生活保護受給中</p>	<p>83歳 男性 住宅街の一軒家に一人暮らし 自動車運転免許なし 妻、子供はすでに他界 孫が高知市内在住 ヘルパー週3回利用</p>
出来事	<ul style="list-style-type: none"> ●近頃食事の用意が億劫になり、白ごはんと保存してある山菜等しか口にしていない ●ゴミ集積場が遠くゴミを出せない ●県外に住む息子がA宅に電話をかけたが通じず、役場職員が自宅訪問し無事を確認できた 	<p>●夜間にトイレで具合が悪くなり倒れた。 携帯を持っていたため県外の妹に電話で助けを求めたが、妹もどうしていいかわからず、翌日の朝、役場へ電話。役場職員が自宅へ訪問し、救急車を要請した。</p>	<p>●何かの拍子にトイレ内に閉じ込められてしまい、何とか出ようとしていてトイレ内で転倒、負傷し死亡した。 月曜の朝、役場職員が自宅へ様子を見に行くと返事がなく、勝手口から入り家の中を探すと、トイレ内で亡くなっているCを発見。</p>
課題	買い物支援、栄養管理、生活援助	安否確認	安否確認

ご提案いただきたいこと

ICTを活用した独居高齢者向けサービス

(ユーザー数100人程度、年間コスト500~1,000万円程度)

必須機能

見守り (緊急時通報・安否確認)



ウェアラブルデバイスによる居所や健康状態の把握

ドローンを使った配食や買い物支援

オンライン診療やコミュニケーション促進

…etc
すでに確立されたサービスだけでなく、実証からの提案でもOK!

土佐町が提供できるもの



①地域の協力

病院、介護事業所、社会福祉協議会、スーパーなどの町内事業者や、民生委員、地区長、町民など、**地域の協力が得られるよう調整**します！

必要に応じて、**拠点となる施設の確保も支援**できます！

②役場のサポート

小さな自治体ならではの**柔軟な対応やスピーディーな意思決定**で全力でサポートします！

健康福祉課以外の役場各課の協力要請や、**近隣町村等、他自治体への事業横展開も支援**します！

③予算の確保調整

既存事業（高齢者見守りシステム等）と比べてコスト削減やサービスの質向上が見込めるなど、**効果が見込まれれば予算確保に向けて全力で調整**します！

まとめ

独居高齢者の見守り、自宅での生活サポートを何とかしたい

ご提案いただきたいこと

ICTを活用した独居高齢者向けサービス（見守り + α ）

（ユーザー数100人程度、年間コスト500～1,000万円程度。実証からの提案でもOK）

土佐町が提供できるもの

地域の協力・役場のサポート・予算の確保調整

私たちと一緒に社会課題の解決にチャレンジしましょう

たとえ近くに身寄りがいなくても、
誰もが安心して暮らし続けられる町へ。



参考資料

土佐町役場ホームページ

<http://www.town.tosa.kochi.jp>

土佐町 町勢要覧

<http://www.town.tosa.kochi.jp/publics/index/368/>

土佐町振興計画・人口ビジョン等（企画推進課）

<http://www.town.tosa.kochi.jp/publics/index/177/>

土佐町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画等（健康福祉課）

<http://www.town.tosa.kochi.jp/publics/index/175/>

例えばこんなケース

Aさん

- 80歳 女性
- 山間部の一軒家住まい
- 夫は2年前に他界
- 子供2人は県外在住
- 自動車運転免許なし
- 隣家まで約300mで近隣住民もすべて高齢者
- 最寄りバス停まで約2km
- 病院、商店まで車で約20分
- 持病があり高血圧等、複数の薬を服用中
- 最近膝が痛み、畑仕事も億劫になってきた
- 月1回の病院受診はタクシーを利用。往復約8,000円かかるが、町からタクシー券が月1回分給付されている。

こんな出来事が・・・

- 近頃食事の用意が億劫になり、惣菜等を買に行く手段もないため、白ごはんを保存してある山菜等しか口にしない日も多い。
- ゴミ集積場が100mほど離れたところであり、運ぶのが大変で倉庫にゴミを溜めてしまっている
- 1ヶ月近く誰とも話をしないことがある
- 県外に住む息子がAさん宅に電話をかけたが通じず、町内に頼れる親族・知人もないため、役場に電話して無事が確認できた

例えばこんなケース

Bさん

- 72歳 男性
- 一軒家に一人暮らし
- 隣の家には兄が暮らしているが、足が悪く、電動カート（シニアカー）使用
- それ以外の近隣までは約300m離れている
- 妹が県外在住
- 婚姻歴なし
- 生活保護受給中

こんな出来事が・・・

- 夜間にトイレで具合が悪くなり倒れた
- 隣家の兄は助けにならないと考え、携帯を持っていたため県外の妹に電話で助けを求めた
- 妹もどうしていいかわからず、翌朝、役場へ電話
- 役場職員が自宅へ向かい、自室で動けなくなっているBを発見して救急車の出動を要請した

例えばこんなケース

Cさん

- 83歳 男性
- 住宅街の一軒家に一人暮らし
- 妻、子供はすでに他界
- 高知市内に住む孫が月に2～3回様子を見に来ており、通院や買い物を手伝っている
- 自動車運転免許なし
- ヘルパーが週3回入っており、薬の管理や食事、掃除等を支援している
- 役場の支所がすぐ近くであり、職員も時折様子を見に行っている
- 耳が遠く、足腰も弱っているため一人で出歩くことはない

こんな出来事が・・・

- 月曜の朝、役場職員が自宅へ様子を見に行くと返事がなく、勝手口から入り家の中を探すと、トイレで亡くなっていた
- トイレの外に立てかけておいた杖が何かの拍子に引っかかって閉じ込められてしまい、何とか出ようとしていてトイレ内で転倒、死亡した様子
- 金曜には孫が来ていたが、土日の間に起きた事故に近隣住民含めて誰も気づかなかった